



公共安全検査審査で甲等評価

2015年園区建築物公共安全検査申告業務について、台南と高雄園区は内政部営建署から「2014年度直轄市、県（市）及び特設主管機関辦理建築物公共安全検査関する業務」に審査甲等と評価され、園区で優れた品質と安全な仕事環境を提供しています。

霞客湖公衆トイレ、童話風に変身

南科管理局はTSMC幾米願望公園の霞客湖公衆トイレの外観を童話風絵に描きあげ、花、草、虫、蝶々、動物、女の子、雫、雲など、自然と愛があふれる楽しいところだと見る人に感じさせたいと考えています。



▲ 霞客湖公衆トイレ、童話風に変身

配水の強力助っ人 用水安心

高雄園区では三箇所目の配水池を7月1日に落成し、主に施設は5万5000トン地下配水及び、吸い上げポンプ機関室（電気室と緊急発電室）。配水池機関室の建築外観のデザインは童話風をテーマとして自然と質素の表現を強調し、周りの環境と融合します。この配水池の役割は高雄園区の東側企業の用水を担当し、同時に高雄園区用水網よりよく整備しています。



▲ 高雄園区配水池の外観は童話風のデザイン(2015.07.01)

植え続けます

台南園區二期目汚染水処理場地下汚染水パイプライン緊急修復工事を行う際、大型工事車両が現場通行ため、何十本もの木を犠牲にしなければならないので、工事が一段落したのち、南科管理局は34本のケヤキの苗を用意し、前副局長林永壽をはじめ工程施工人員と一緒にこの地に植え、新しい命を植えました。



▲ 前副局長林永壽が植えたばかりの台湾欒に水やり (2015.01.29)

恐竜出没 注意

2015年初頭、南科管理局は台南園區大洲排水歩道橋に自転車道を増設し、三首竜のイメージのインスタレーションアートを設置しました。そして年末に歩道橋の入口両側に恐竜のオブジェを設置し、そこを通る際、まるでジュラ紀の世界に入ったようで、想像が無限に広がります。



▲ 大洲排水歩道橋インスタレーションアート完成

高雄園區の秘密ガーデン

高雄園區緑化の植栽作業計画は高木2118本、苗5428本、間にアカギ、ナンバンサイカチを植え、並木景観を作り、そして園區の境界にフクギを植え、優雅な形を作っています。また、南科管理局は多様性原生苗を植え、鳥、昆虫、小型動物たちが住めるような楽園を作り、砂利歩道も整備して、森でフィトンチッドに癒され、風と共に秘密ガーデンで楽しめます。



▲ 砂利道を作り、森でフィトンチッドに癒され